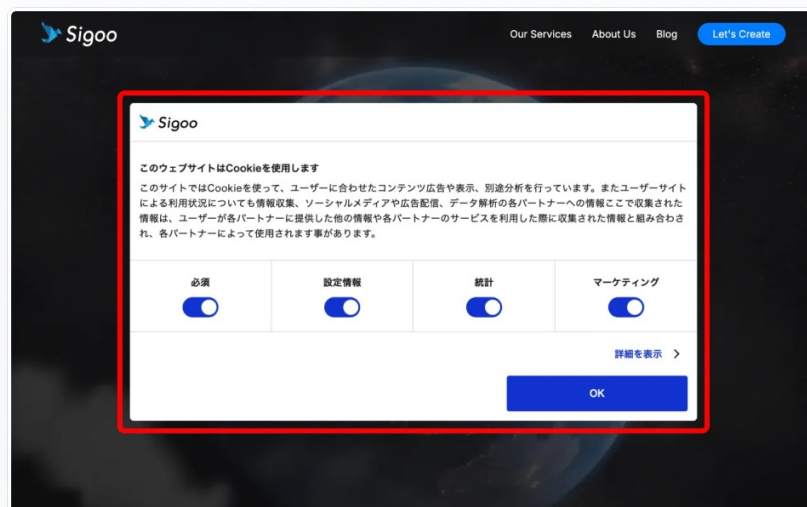


ユーザーを後追いできる。 法的リスクと日本への最適化



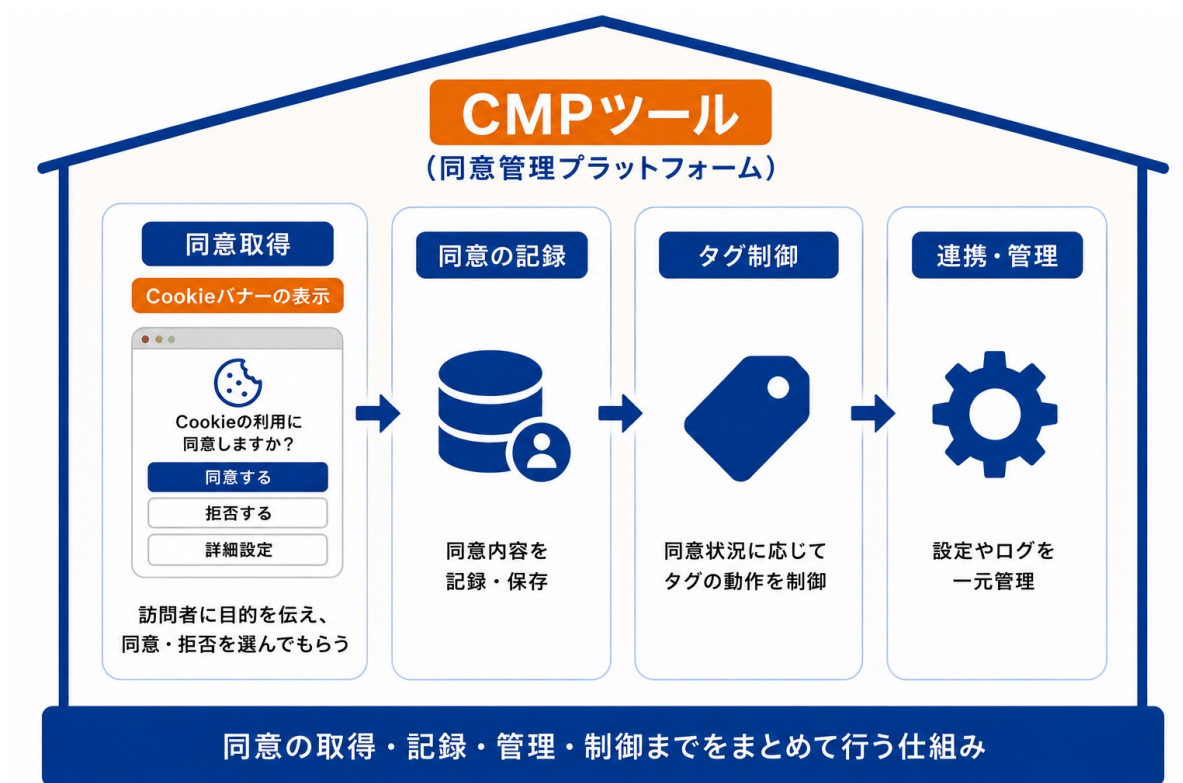
Stecon（ステコン）サービスご提案資料

日本の法令対応とサイト離脱防止を両立する、ステルスCookieバナー（CMP） Ver1.4



Sigoo Inc.（Stecon 運営）

Cookieバナー管理、CMPツールとは何ですか？



CMPとは
Consent Management Platform の略称で
日本語では
「同意管理プラットフォーム」です。

CMPツールの機能として、Cookieバナー管理などの機能が入っています。

日本の法規制とGoogleの仕様変更により、最近特に注目されています。

なぜCookie同意管理（CMP）が必要なのか

2022年4月

改正個人情報保護法 施行

個人関連情報（Cookie等）の第三者提供に本人同意の確認等が求められるようになりました。

2023年6月

電気通信事業法 「外部送信規律」施行

解析ツール・広告タグ等が外部へ送信する情報の通知・公表が義務化されました。

2024年

Google 同意モード （Consent Mode）v2

広告配信・計測を続けるための Google 側の要件。同意管理ツールとの連携が前提になりました。

2026年6月15日

Google広告 データの 仕様変更

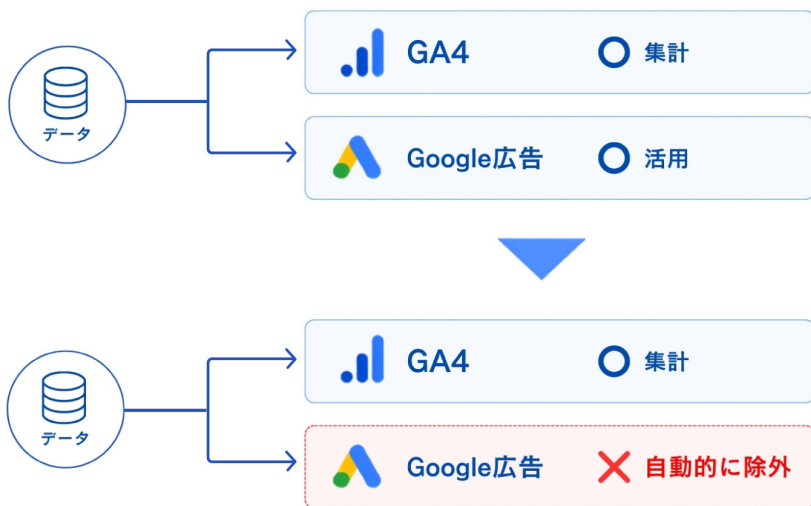
Cookie同意を行わなければ、Google広告の機能が強制停止される（リターゲティングなど）。

法令で他社の情報、商品を記載するサイトにはCMPを入れる必要があります。
また、Google広告へのデータ送信がデフォルトで停止されました。

なぜ今、計測環境の見直しが必要なのか？

昨今のプライバシー保護強化に伴い、Googleは「同意モード v2（Consent Mode v2）」の導入を必須化しています。特に2026年6月15日以降、Google広告とGA4のデータ連携仕様が厳格化されました。

【重要】「Googleシグナルをオフにする」という抜け道が使えなくなりました



何も対応しない場合の3大リスク

1. CV数が「見かけ上」減少する

実際には商品が売れていても、管理画面上に正しく紐づけられません。

2. 自動入札AIの精度が崩れ、CPAが悪化する

CVデータの連携が減ると、AIが「このサイトは成果が出ていない」と誤認し、配信が絞られたり最適化が効かなくなり、ROAS（費用対効果）が低下します。

3. リマーケティング配信の縮小

同意がないユーザーはリストに追加されず、過去訪問者を後追いする広告が機能しなくなります。

各国の罰則

国・地域	主な法律	違反時の主な罰則・制裁金
欧州 (EU/UK)	GDPR	全世界年間売上高の最高4% または 2,000万ユーロ（約32億円以上） のいずれか高い方 （※軽微な手続違反でも最高2%または1,000万ユーロ）
アメリカ (カリフォルニア州)	CCPA / CPRA	1違反件数につき最高2,500ドル(過失) / 最高7,500ドル(故意) （※1ユーザー・1アクセスごとにカウントされるため莫大な金額になる）
日本	個人情報保護法	個人情報保護委員会からの勧告・命令に違反した場合、 法人に対し最高1億円の罰金
	改正電気通信事業法 （外部送信規律）	業務改善命令に従わない場合、 最高200万円の罰金 + 事業者名の公表

欧州各国のデータ保護当局から数百億円規模の制裁金を科されています。

日本ではまだ罰金を科されていません。

CMPの導入事例

EC・小売業界



課題

多様な広告・分析ツールの利用、
広告の仕様変更に伴い、対応が必要に。
システムの改修や運用の変化が激しく、
手動更新では外部送信情報の漏れなどが生じるリスクを抱えていた。

施策

外部通信タグを自動検出できる
CMPを導入。広告の対応も行え、
ログイン後など自動検出できない
箇所も管理画面から簡単に手動追加
できる運用体制で対応ができた。

成果

リターゲティング広告も改正前と
変わらず付けられ、広告のせい
かも安定し、複雑な制度理解や手動
運用の負担を減らし、漏れのない
確実なコンプライアンス対応を実現
できた。

国毎に規制が異なるため、
日本には日本に合ったCMPツール導入が必要となります。

Stecon独自の6つの強み

日本に特化し、特にGoogle広告のデータがデフォルトで取得できるように必要な機能が入っています。

「オプトアウト方式」で CVデータを減らさない

日本などGDPR適用外の国からのアクセスに対し、初回訪問時からタグを止めずに計測できるため、CVデータをほぼ100%維持します。

約6KBの超軽量SDK

海外ツールは50KB以上ですが、非常に軽く、Core Web Vitals を悪化させません。その結果SEOと表示速度を守ります。

Google 同意モード v2 に対応

プライバシーを守りながら、Cookieを拒否したユーザーのデータもAIで推測して補完する仕組みが導入されています。

外部送信先を自動で検出

週次スキャン機能により、稼働中の解析・広告タグを自動で検出し、公表リストを最新状態に保ちます。

国別の出し分け

IPアドレスベースでアクセス元を判定し、「日本のみでバナーを表示する」といった柔軟な運用が可能です。

デザインを崩さない

画面を占領しない、控えめなバナーで、バナーデザインを変更することができます。

日本に特化したシステムのため、日本だけ導入することも可能です。

他社CMPとの比較

比較項目	Stecon	Webtru	Trust 360
データ取得方式	◎ 事後拒否可能（即時計測開始）	△ 事前同意必須（タグ停止）	△ 事前同意必須（タグ停止）
CV計測率	◎ ほぼ100%保持	× 約30～50%失う	△ デフォルトで拒否
広告AIの最適化	◎ 高水準な最適化を維持	× 精度低下・CPA悪化	× 精度低下・CPA悪化
SDKサイズ	◎ 約6KB	△ 約500KB	○ 約44KB程度
外部送信先の自動スキャン	◎ 全プラン標準	○ プランにより搭載	△ 別料金オプション
準拠法令	○ 日本の改正個人情報保護法・外部送信規律	◎ GDPR等の厳しい海外法令	◎ GDPR等の厳しい海外法令
Shopifyへの対応	◎ 対応済み	× 非対応	× 非対応
料金	◎ 15,000 4,950円/月(3ドメイン)	△ 12,000円/月(1ドメイン)	△ 50,000/月(1ドメイン)

※ 2026年7月時点・当社調べ。各社の公開情報にもとづく参考情報であり、機能・価格は変更される場合があります。

明朗な料金プラン（すべて税別）

月額固定。毎月の広告の出稿費用、弁護士・エンジニアと個別協議するコストと比べてください。

ライト

リリース記念割引 75%OFF

~~19,800~~円 → **4,950**円/月(税別)

- ✓ 最大3ドメイン
- ✓ バナー表示 月100万回まで
- ✓ 週次の自動スキャン
- ✓ ダッシュボード
- ✓ メールサポート

スタンダード

人気

リリース記念割引 75%OFF

~~158,000~~円 → **39,500**円/月(税別)

- ✓ 最大10ドメイン
- ✓ バナー表示 月1,000万回まで
- ✓ 週次の自動スキャン
- ✓ Slack・Webhook 通知
- ✓ 複数ユーザー（メンバー招待）
- ✓ 優先サポート

エンタープライズ

要相談

- ✓ 最大100ドメイン
- ✓ 表示回数の上限緩和
- ✓ SLA 保証
- ✓ API アクセス
- ✓ 専任サポート

初期設定費 ¥30,000（税別）は初回契約時のみ。契約後の追加ドメインは無料です。
すべてのプランに14日間の無料トライアル付き。

導入はたった3ステップー最短即日

システム改修・開発案件化は不要。CMS（WordPress 等）でもタグ挿入だけで完了します。

STEP 1

アカウント登録

メールアドレスで登録し、サイト情報を入力します。

目安 約10分

STEP 2

タグを1行設置

発行されたタグをサイトの <head> に貼り付けます。

目安 数分

STEP 3

スキャン&公開

自動スキャンが外部送信先を検出し、バナーを公開します。

目安 最短当日



GTM の設定もサポート

Google タグマネージャーとの読み込み順序（同意モードの順序保証）などを含むユーザーマニュアルをご用意しています。

まとめ

2026年6月以降のGoogle広告運用において、

「何もしないリスク」だけでなく「海外製オプトインCMPを入れるリスク」も存在します。
日本の法令に最適化された「Stecon（オプトアウト型）」を選択することが、
成果データを減らさずにコンプライアンス対応を完了させる唯一の解決策です。
現状、他社のCMPツールを導入されていても、日本のみSteconを使用することも可能です。

本日の要点のおさらい

■ 2026年6月15日の仕様変更

Googleシグナルオフの抜け道が塞がれ、同意管理（CMP）がないと
Google広告・GA4でのCV計測やリマーケティングが制限・ストップします。

■ 海外製オプトインCMPの落とし穴

事前同意を強制するため、**バナー離脱が増える**うえに**CVデータが30～50%消失**。
また重量級ツール（500KB等）のため**SEO評価も下がる**リスクがあります。

ご検討のネクストステップ（無料診断のご案内）

御社サイトの外部送信の実態を、URLを入れるだけでその場で確認できます。

無料の自動診断ツールが、外部送信先の一覧と同意管理の有無を即時に可視化。結果をもとに最適なプランをご提案します。

01 自動診断（約1分）

URLを入力するだけ。外部送信の現状とリスクをその場で可視化します。

(<https://stecon.jp/diagnose.php>)

02 14日間 無料トライアル

実サイトにタグを設置し、表示や計測への影響をご確認ください。

03 説明会・デモ

法務・情報システムご担当者さま同席でのQ&A・管理画面デモも承ります。

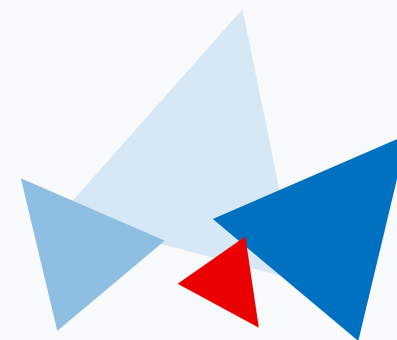
無料診断・お見積りは、1営業日以内にご返信します（平日 10:00～18:00） | <https://stecon.jp/>

会社概要・お問い合わせ

会社名	Sigoo株式会社
代表者	田中 英輔
所在地	〒151-0053 東京都渋谷区代々木4-42-11 リッチモンドパレス参宮橋101
事業内容	Web制作・マーケティング支援 Cookie同意管理サービス「Stecon」の開発・運営
サービスURL	https://stecon.jp/
お問い合わせ	support@stecon.jp

お客さまを後追いできる。
法的リスクと日本への最適化

ご検討にあたって必要な資料・デモは、お気軽にお申し付けください。



よくあるご質問

ご導入前に多くいただくご質問にお答えします。

Q これを導入すれば、法令対応は万全ですか？

A Stecon は外部送信規律・同意管理への対応を支援するツールです。公表文面などの適法性の最終判断は、貴社の法務・顧問弁護士にご確認いただく設計です。

Q サイトが重くなったり、デザインが崩れたりしませんか？

A 約5KBの軽量SDK・CSS非干渉設計・defer 読み込みで影響を最小化しています。14日間の無料トライアルで、実サイトにてご確認いただけます。

Q サイト改修やタグ追加のたびに、設定し直しが必要ですか？

A 不要です。週次の自動スキャンが変更を検出し、公表リストへ自動反映します。

Q 解約はいつでもできますか？

A 次回更新日の前日までに、管理画面からお手続きいただけます（契約期間は1ヶ月または1年の自動更新です）。

Appendix1 Googleの仕様変更によりリタゲなどGoogle広告に影響

CMPを導入しなければGoogle広告へはデータが共有されない仕様になりました。

仕様変更前（～2026年6月14日）		仕様変更後（2026年6月15日行以降）	
	Googleシグナルオフ （デフォルト）	Googleシグナルオン （設定）	
CMP未導入	広告でデータ活用なし	広告でデータ活用 （同意未取得＝同意）	広告でのデータ活用が大幅に制限される （同意未取得＝拒否）
CMP導入			
			同意ステータスに応じて広告でデータ活用

CMPを導入せず、これまでの設定のままですと、
広告の配信最適化やリターゲティング機能はストップまたは大幅に制限されます。

Appendix2 Googleシグナルとは

GA4の設定できます。デフォルトはOFFですが、ONに変更されることが多いです。

データの収集

Google シグナルのデータ収集

Google シグナルを有効にすると、お客様のトラフィックに関するデータと、Google アナリティクス標準実装で収集されるデータの両方が収集可能になり、追加機能が使えるようになります。Google シグナルは [Google アナリティクスのレポート用識別子](#)からは除外されます。

Google シグナルを有効にすると、Google アナリティクスで訪問データが収集され、そのデータがログイン ユーザーのアカウントの Google 情報と関連付けられます（ただし、関連付けの対象となるのは、こうした関連付けに同意しているユーザーのみです）。Google 情報には、エンドユーザーの位置情報、検索履歴、YouTube の利用履歴、Google のパートナー サイトで収集されたデータなどが含まれる可能性があります。Google シグナルを有効にすることで、お客様は [Google の広告向けの機能に関するポリシー](#)（デリケートなカテゴリに関する規約を含む）を遵守すること、かかる関連付けについてご自身がエンドユーザーに対して必要なプライバシーの開示を行って、関連付けを行う権限をエンドユーザーから取得すること、エンドユーザーが [マイ アクティビティ](#) を通じてかかるデータを閲覧および削除する場合があることに同意したと見なされます。

Google シグナルのデータの収集は、307 か所のうち 307 か所の地域で可能です。

注: 上の切り替えボタンをオンにすると、Google アナリティクスでトラフィックに関する追加データが自動的に収集されるようになり、ユーザーに関する追加の分析情報が提供されます。Google シグナルによるデータ収集を希望されない場合は、上の設定をオフにしてください。